



みどり野

学校経営理念 「私たちは、子どもたちが自立し、協働して社会に貢献できる人間になるための基盤を育成します。」
学校教育目標 1 めあてをもって勉強する子 2 なかよくたすけあう子 3 じょうぶでがんばる子

当たり前のことができる小学生

「先にあいさつをする。」

4月以来、あいさつについては全校あげて指導を展開しています。1学期前半には「あかるく、いつでも、さきに、つづける」としてあいさつを呼びかけ、当たり前のようにあいさつができる児童が増えました。反面、教師サイドからあいさつをしないと、できない児童も見られ、それが課題でした。

そこで、1学期の後半から「先にあいさつをする」ことを呼びかけてきました。さらに、9月3日の2学期始業式では「校長からの挑戦状」として、「どちらが先にあいさつするか勝負だ!」と児童に話しました。

それだけでは長続きしませんでした。そんなときに立ち上がったのが児童会です。児童会企画委員会の計画のもと、企画委員と代表委員、及び、元気にあいさつできている児童をスカウトし、その児童も加わって毎朝あいさつ運動をしています。11月の反省をも

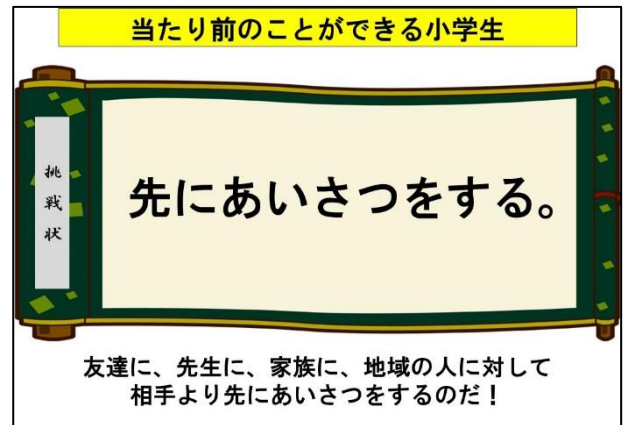
とにした「あいさつ運動第4弾」(12/3～)では、「相手より先にあいさつができるようにしよう。」を目標に「あいさつじゃんけん」を展開しています。これは、相手より先にあいさつが一日10回以上できたら先生からカードをもらい、それを「あいさつツリー」に貼るという運動です。

この運動が効果的でした。この企画を聞いたとき、外発的動機付けではうまくいかないだろうと思っていましたが、本校の児童にはぴったりでした。相手より先にあい

さつをする児童がとても増えました。廊下を歩いていると、いつも私より子どもたちが先にあいさつをして、私は勝負に負けてしまっています。発達の段階を踏まえない取組だったのです。

もちろん、カードをもらえるからするのではなく、自主的にあいさつができることが大切です。今回はそのいいきっかけ作りになったと思います。

教職員だけでなく、児童会が考え、全校体制で「先にあいさつをする」ことができるような取組をできたことをとてもうれしく感じました。今後、誰にも言われなくても、校内で、家庭で、地域で「先にあいさつをする」ことができる児童を一層育成していきたいと思います。 (校長 大越 武)



左があいさつ運動第4弾が開始時の、右が現在の状態です。

～多くの皆様に応援いただき、ありがとうございました～



< 12月1日(土) 持久走大会 > ～子どもたちの本気で頑張る姿に感動しました～



◇◇ 今年を振り返って ◇◇ ～ 4～12月を写真で振り返ってみました ～



①オリエンテーション ②スクールバス運行 ③タブレット導入 ④全保護者で青パト運行 ⑤あいさつ運動(月朝団) ⑥入学式(1年生85名入学) ⑦雨の中の引き渡し訓練 ⑧人権集会 ⑨無言清掃 ⑩陸上快進撃! ⑪特別な教科道徳開始 ⑫図書整備進む ⑬災害級の暑さ ⑭クジャクのヒナ誕生 ⑮臨海自然教室(5年) ⑯教育講演会 ⑰運動会「全力で歴史を刻め新生中村～3つの力は無限大～」 ⑱遠足(2年) ⑲修学旅行(6年) ⑳音楽音読発表会(4年) ㉑授業参観(3年) ㉒演劇鑑賞会 ㉓ベルマーク回収(P.T.A新規事業)

御協力ありがとうございました!



児童会の福祉委員が中心となって実施しました「**歳末助け合い募金**」ですが、皆様の御協力により **14,898円** 集まりました。御協力ありがとうございました。

12月14日、市の社会福祉協議会へ全額寄付させていただきましたので、御報告いたします。



今年もやります初日の出ツアー!

来年の元日に、本校北校舎屋上から初日の出を参拝する「初日の出参拝ツアー」を開催します。

ここ2年間は、素晴らしい初日の出を見ることができました。希望される方は、当日朝に学校へお集まりください。屋上へ御案内いたします。

【日 時】 平成31年1月1日

6時30分集合

【集合場所】 正門東駐車場



2018.1.1 7:03